

ROTOBO

Connecting Markets

## ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2019年(令和元年)9月15日号 No.1803

## 目次

■ 第5回東方経済フォーラムにおける日ロセッション	1
■ 統計速報	9
2019年1～8月のロシアのブランド別乗用車販売台数／9	
■ エトセラ	10
日本・カザフスタン特別セッション「IoT分野における協力の可能性」／10	
月例報告会「一帯一路が塗り替えるユーラシアの物流地図」／10	
■ トピックス	10
東方経済フォーラム関連のプレスリリース／10	
JALモスクワ便がシェレメテヴォ空港に／15	

## 第5回東方経済フォーラムにおける日ロセッション

## はじめに

2019年9月4～6日、第5回東方経済フォーラム(略称EEF)がロシアのウラジオストクで開催され、世界65カ国から8,500人が参加した(日本からの参加は588人)。今年のEEFには、外国からは日本の安倍晋三首相のほか、インドのモディ首相、マレーシアのマハティール首相、モンゴルのバートルガ大統領が出席し、ロシアのプーチン大統領とともに5人の首脳がプレナリーセッションに参加した。

日本関連の行事では、9月5日(木)に「日露ビジネスラウンドテーブル」が開催され、日ロ合わせて約300名がこれに参加した。本号では、その概要を報告する。なお、第5回東方経済フォーラムに関しては、『ロシアNIS調査月報』(2019年11月号)で詳しく紹介する予定である。

## 日ロ双方の大臣挨拶

**マクシム・オレシキン 経済発展大臣** 日ロ間のビジネス上のコンタクトは、締結される契約の数も増えており、重要な契約も結ばれている。例えば、エネルギー分野では三井物産とJOGMECがアークティックLNG2の10%のシェアを取得する。また新しい分野でも活発な協力が進んでおり、キヤノンがロシアのパートナーと医療機械を生産するという案件も検討されている。このように日ロ協力はスペクトルが多様化している。

今後の有望分野としては、鉄道輸送が大きなポテンシャルをもっている。シベリア鉄道の利便性とサービスの質を高め、日本～欧州をつなぐルート、とくにコンテナ輸送を発展させていきたい。日本とEUは新たにFTAを締結したこともあり、両地域間における輸送の利便性の向上は、さらなる関係強